



組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」

新年度を安心してスタートできるようにするために

西部教育局
お役立ち情報
令和6年3月号

学級や子供たちの様子を把握し、今年度の取組を振り返ることで、成果と課題が見えてきます。学校や子供たちの強みや弱みも合わせて次の一手を分析し、新年度への準備を計画的に進めましょう。

新年度に向けて3月に取り組みたいこと(例)

全教職員で学校・学級づくりの取組について見直し

【安心して通うことのできる学級・学校 チェックポイント(例)】

- ☐ 教室や廊下が清潔で、美しく整頓されている。
- ☐ 朝学活、終学活に活気があり、内容も充実している。
- ☐ 学級のルールや生活目標など、児童生徒にとってわかりやすく、かつ守りやすいものになっている。
- ☐ 元気よく歌ったり、落ち着いて本を読んだりできる雰囲気が学級にある。
- ☐ 真面目にコツコツと頑張る子供たちが生き生きと活動できる学級になっている。

今年度、子供たちは安心して学級で過ごすことができていたのかな？



※その他にも、『魅力ある学校づくり』のポイントをチェックリスト形式で紹介していますので、見直しの視点として、ぜひ御活用ください。



「あしたも、笑顔で」
鳥取県教育委員会
いじめ・不登校総合
対策センター
令和2年8月



学級のきまりやルール、やって「善いこと」「悪いこと」等の基準が、子供たちにとってわかりやすく示されていることが大切です。
また、新年度に向けて、学級のきまり等をいつ、どのように子供に示すのか、徹底するための指導方法についても、全教職員で確認しておきましょう。

子供の状況を把握し、全教職員で情報共有

【情報共有したいこと(例)】

- ☐ 欠席・遅刻の日数、保健室の利用状況
- ☐ 不登校傾向の子供への支援状況
- ☐ いじめ・問題行動等の解消状況
- ☐ 指導記録や観察を通して把握した実態
- ☐ う歯(虫歯)数や諸費用の支払い状況
- ☐ 気になる子供の人間関係や親子関係
- ☐ 入学前の生活の様子

春休み、何をして過ごしてますか？

始業式の日は、〇〇をします。

始業式の日のごとで何か心配なことはあるかな？

4月からやってみたいことはあるかな？



次年度への引継ぎ事項等を全教職員で情報共有するための手立てとして、アセスメントシート等の活用も有効です。



共有した情報等を踏まえ、気になる子供については、春休みの期間中に電話で様子を確認したり、家庭訪問を行ったりすること等も有効です。

☆3月のうちから、児童生徒理解をもとに、取組の計画や共通理解等、生徒指導に関わる取組を計画的に進めておくことで、新年度のスムーズなスタートにつなげましょう。